



しいたけ圃場より排出されるリグニン・タンニンを含む排水浄化方法の評価

Tokushima Prefectural Industrial Technology Center

(株)アクト 中尾均, 榎納由香利
工業技術センター 材料技術課 有澤隆文

1. 研究目的

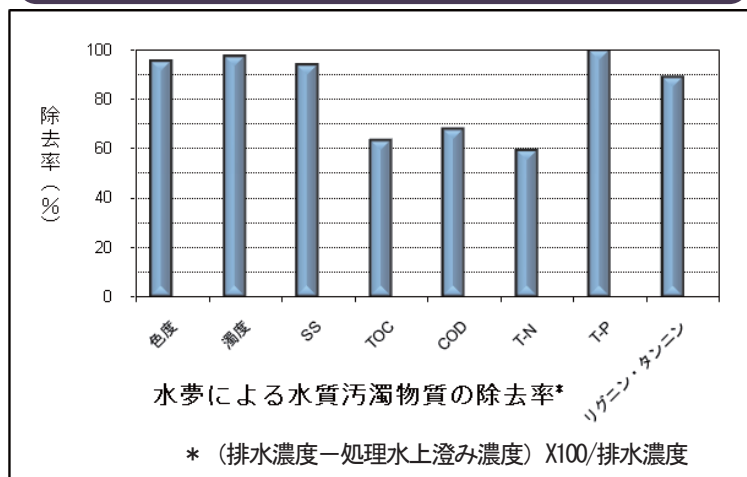
徳島県の特産物である菌床しいたけの栽培時に生じる茶褐色排水を処理するために,(株)アクトが開発した凝集剤『水夢(すいむ)』の浄化能力を評価した。

2. 研究内容

凝集試験(ジャーテスター)を行い,水質汚濁物質の除去率を算出した。



着色成分の除去により浄化
凝集沈殿物は土壌改良材としてリサイクル



3. 研究成果

茶褐色分の指標であるリグニン・タンニン・色度の除去率は90%以上あり,従来の高分子系・無機系の凝集剤では不可能であった茶褐色分の除去が可能であった。また,他の水質汚濁物質の除去率においても60~100%の高い浄化能力を有することから,天然鉱物系の凝集剤『水夢』により,安全・安価・簡単な菌床しいたけ排水の処理が可能となった。